

第 2 3 回武蔵野市における地上部街路に関する話し合いの会 ご意見カード

1	<p>必要性データ資料をみて、外環の 2 は必要だと感じた (特に環境、防災)</p>
2	<p>整備と聞いても、何のための道路なのか不明。都は、道路を作るために道路を作るつもりなのか? 動機が不明。そんな道路が廃止になる可能性があるのか、私の関心の焦点。</p> <p>緑の多い閑静な住宅地である東町 3 丁目の住民としては、ただただ迷惑かつ不愉快な話である。</p>
3	<p>今日は以下 2 点の重要な発言があった。</p> <p>①交通量予測に関し 2 つの違う方法で行われたデータが提示され、関連性あるものとして説明されているが、それは科学的に正しくない。正しいとするならその理由及び調査データ及び調査モデルを示して説明せよ。</p> <p>②住民は堂々と 40 年に渡ってコミュニティを育ててきた。そのコミュニティに対し、行政から自助共助の要請が来ている。それに対応するためにもコミュニティの維持、育成は地元の大きな問題。外環の 2 はその地元の努力を無にするようなもの。</p> <p>◎この 2 点について、東京都として誠実且つ納得性のある回答をしない限り、中間とりまとめもありえない。</p> <p>尚、安西氏の発言に投げやりと感ずるニュアンスあり。猛省を促したい。とても聞き苦しい。</p>
4	<p><sup>あんざい</sup> 安 斉 構成員の話は無見識、矛盾が多い。</p> <p>地上部街路に関する必要性 (整備効果) のデータ (14-4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P-1-3 この地域の街路樹は、ヒートアイランドの効果もなく不要。(後づけの論理) 環境的な整備をこの地域に押しつけるのは、意味もなく、多大税金をつかって、地下化している予算の無駄使いにすぎない。(井の頭公園もあり)</li> <li>・P2-4 延焼遮断帯においては、建築基準法の 2000 年、2015 年の施行改正もあり、下町でもないこの地域に防火構造の基準で対応済 (資料根拠が古い)</li> <li>・P2-6 安全な避難路が 0.5 k m 短縮されても、地域住民は地域を理解しているため、効果が少ない。外環新設で緊急輸送ネットワークとなれば移動には使用できない。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰のための道路か?。何のために必要か? 住民に対してわかるよう説明して下さい。</li> <li>・答弁側の返答に誠意がない。まずは資料作り。メリットのみの作成では判断できない。データの信ぴょう性なし。住民への影響は多大であるにもかかわらず「多少」という言葉を度々使って説明。質疑に対しての納得ある返答はなし。H41 の議事録 ex 日本語を英語表記に変える時代の変化と同じように地域の発展も大きく変化している中、外環 2 の必要を考えての提案でしょう</li> </ul>

	<p>か？今日の話し合いでは、その必要性和都の真摯な取り組みは感じなかったです。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「道路整備ありき」だが評価などが雑であること明らかになったのではないか。</li> <li>・ 交通量データはタテ・ヨコ正しいものを根拠とともに示してほしい（古谷さんの要求） <ul style="list-style-type: none"> <li>└ 原さんの指摘もつとも</li> </ul> </li> <li>・ 住民参加による各案の評価が必要。</li> </ul>
7	<p>①第22回の会におけるN構成員の質問に対する東京都の回答に異議あり。都は昭和41年の文書に‘道路網’という文言があるとして、‘外環の2’のネットワークとしての必要性を主張することがあつげではないと云いたいようだが、事実と異っている。昭和41年当時の‘外環の2’は極めて軽い扱いで、説明らしい説明はなく高架道の下の空地を利用してつくるサービス道路と称され、地元が反対ならつくらなくてよい、というふれこみだった。道路網という文言は、多分道路計画全体を包括的に表現したもので、‘外環の2’そのものについての記述ではない筈だ。</p> <p>②平成15年3月に国交省、東京都が連名で大々的に発表した外環道に関する方針には、地上部については地元の意向に沿って、その整備を支援していく旨が明記されている。地元の意向優先で、ネットワーク機能は求めている。さらに、これを受けた話し合いの会は地区毎にバラバラに設置、運営されており、連担性統一性は考慮されていない。また、青梅街道を境にして、南北の進め方を分断していることもネットワーク性の否定にほかならない。</p> <p>以上の理由から、‘外環の2’がネットワークでなければならないという議論は、‘外環の2’の過去の経緯や特殊事情を無視した上で、道路開発の一般的な効用としてわかりやすいことから、あつげで建設促進のために援用されたものであることは明らかである。アンフェアなやり方であり、認めるわけにはいかない。</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>